

2023 年 3 月 22 日

当行グループ会社による菊陽町内事業者の人材確保支援について

当行のグループ会社である肥銀オフィスビジネス株式会社（代表取締役社長 徳村 昌司）は、菊陽町（町長 吉本 孝寿）との間で業務委託契約を締結し、下記のとおり、菊陽町内事業者の人材確保を支援しております。当行も菊陽町との間で、未来に向けたまちづくりに関する包括的連携協定を本年 1 月 27 日に締結しており、今後もグループ一体で、自治体および事業者の課題解決に取り組み、地域経済の活性化に貢献してまいります。

記

1. 受託事業名

町内事業者求人支援事業

2. 目 的

半導体受託生産世界最大手「TSMC」の菊陽町進出により、同地域では大規模な人材採用が実施される中、町内事業者においては新たな収益機会の拡大とともに、人材確保が喫緊の課題となっております。本件事業による新たな人材採用手法の情報提供、および個別サポートの実践を通じて、町内事業者の人材確保を支援するものです。

3. 事業概要

（1）町内事業者の人材採用状況把握

※菊陽町商工会と連携して、町内事業者約 730 先以上へアンケートを実施

（2）人材採用手法に関する町内事業者向け説明

（3）人材確保に関する事業者サポート（熊本県プロフェッショナル人材戦略拠点等との連携）

4. 事業期間

2022 年 10 月～2023 年 3 月

本事業を機に、菊陽町事業者の人材確保を継続的に支援してまいります。

5. 対応する SDG s（持続可能な開発目標）

 8.2	・ 菊陽町の経済成長率の持続 ・ 多様化、技術向上およびイノベーションを通じた高いレベルの経済生産性を達成 ・ すべての労働者の権利を保護し、安全・安心な労働環境を促進
--	--

《本件に関するお問い合わせ》

肥銀オフィスビジネス
キャリアビジネス部 建部
電話: 096-326-2800

〔菊陽町概要〕

自治体名	熊本県 菊陽町
人 口	43,754 人 (2023 年 2 月 28 日)
町 長	吉本 孝寿
公式 HP	https://www.town.kikuyo.lg.jp/
特 徴 産 業	➤ 県都・熊本市の北東部に位置し、町の中央部を国道 57 号と JR 豊肥本線が東西に通じている。 ➤ 農業では、白川中流域の豊かな水と肥沃な土壌に恵まれ、多様な農畜産物が生産されており、特に、国の産地指定を受けている「菊陽にんじん」は、その品質を評価され全国に出荷されるほか、様々な加工品が生産されている。 ➤ 商工業では、1980 年代前半から進めてきたインフラ整備を基盤に、阿蘇くまもと空港、熊本 IC 等への交通アクセスの良さ等も評価され、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング、富士フイルム九州、重光産業、阿蘇製薬、愛歯など多くの優良企業が立地している。また、ゆめタウン光の森、カーリーノ菊陽など各種商業施設の立地も進み、衣食住が揃った町となっている。 ➤ 人口の増加が続いており、令和 2 年国勢調査では、県内市町村 2 位の人口の伸び率（平成 27 年比 5.74%増）となっている。
新 た な 取 組 ・ 出 来 事	➤ 2022 年 4 月、TSMC の子会社 JASM との間で、立地協定を締結。2024 年に稼働開始が見込まれる新工場では、約 1,700 人が働く見通し。 ➤ 街の住み心地等に関して賃貸住宅大手が行ったアンケート調査（2022 年）では、菊陽町は「街の幸福度」で熊本県内 1 位、「住み続けたい街」で同 3 位となる。 ➤ ふるさと納税では、特産品「菊陽にんじん」や馬刺しのほか、黒毛和牛、熊本ラーメン、名門ゴルフコースのプレー券、ソニー製デジタルカメラ等、様々な返礼品を用意。2022 年 12 月には、地元のソニーセミコンダクタマニュファクチャリングで製造する CMOS イメージセンサーを搭載したソニー製カメラを採用し、活況を呈している。集まった寄附は、教育、子育て支援、産業振興等のまちづくりに活用されている。